

〈日本聴覚障害公務員会〉

第17回全国聴覚障害公務員研修討論集会 in 京都



温故知新

2008年11月15日(土)～11月16日(日)

コミュニティ嵯峨野



開催要綱

日本聴覚障害公務員会は、全国各地で国家公務員及び地方公務員として働く聴覚障害者の仲間と賛同する人たちが情報交換をするとともに、相互理解・親睦を深め、もって日常業務の円滑な遂行と住民サービスの向上を目指し集うものである。今回の研修討論集会においては、現状を打破するためにも過去の歩みを振り返って、新たに学び直す必要がある。

そのためには日常業務の中で自己の研鑽に努めて、それを社会に提示することが出来るように討論したい。

この集会を基に、参加者一人ひとりが官公庁等における職場環境の改善を行い、聴覚障害者が個々の力を発揮して、さらに労働意欲を高め、社会参加を促進し、平等な社会を実現する方法を見出すことを目的とするものである。

■ 主催	日本聴覚障害公務員会(略称:聴公会)
■ 主管	西日本聴覚障害公務員会(略称:聴公会西日本)
■ 実施主体	第17回全国聴覚障害公務員研修討論集会実行委員会
■ 後援	京都府/京都市 (財)全日本聾啞連盟/(社)全日本難聴者・中途失聴者団体連合会 (福)京都聴覚言語障害者福祉協会/(社)京都府聴覚障害者協会 (福)全国手話研修センター / 京都府難聴者協会 (特非)京都市中途失聴・難聴者協会
■ 協力	京都手話通訳問題研究会 / 全国要約筆記問題研究会京都支部 京都府手話サークル連絡会/京都市要約筆記サークルかたつむり 京都市パソコン要約筆記学習会(愛称:ひよこ)



<< 目 次 >>



歓迎の言葉 実行委員長	1
ごあいさつ 日本聴覚障害公務員会会長	2
ごあいさつ コミュニティ嵯峨野支配人	3
日程表・分科会	4
>> 講演：公務員時代 ～見つけよう私たちの未来～	
>> 太秦・嵯峨コース	
： スキルアップ(気持ちよく仕事をするために)	
： 本音トーク	
>> 祇園コース：聴覚障害者のメンタルヘルス	
実行委員会の顔	8
日本聴覚障害公務員会	9
集会期間中における注意事項	10



～主旨～

過去の集会では、職場環境やコミュニケーション・昇任問題等、実にさまざまな問題をポジティブ(積極的)に取り組んできました。

この集会では過去の歩みを振り返って、新たに学びなおすとともに、日常業務の中で自己の研鑽に務め、それを社会に掲示することが出来るように意味を込めて、「温故知新」～見つけよう私たちの未来(discover)～を集会のメインテーマとします。

全国の仲間たちへ！ 古都京都へお越しやす！



古きも新しきも共存する都

はじまりの街 京都へ お越しやす！

実行委員長 廣瀬美貴

第17回全国聴覚障害公務員研修討論京都集会に遠路はるばるお越しいただきましたことを、実行委員会を代表して厚くお礼申し上げます。

また、開催におきましては京都府・京都市・西日本ブロック会員・コミュニティ嵯峨野の多大なるご協力をいただき、無事に今日の開催を迎えることが出来ました。

心より厚くお礼申し上げます。

ここ京都は、明治に古河太四郎が待賢小学校に聾唖児学級を作り、後の京都府立聾学校となる、日本で最初の盲唖院を創設するなど、聴覚障害者教育が始まった場所です。また、全国ろうあ者大会・全国ろうあ青年研究討論会などが初めて開催された場所でもあり、聴覚障害者にとっては、とても縁深い町です。

このような歴史の積もった京都で、研修討論集会を開かれることに、大きな喜びを感じます。

多くの先輩方がろう運動を積み重ねてこられたおかげで、今の私たちがあります。

このことから、今集会のテーマを「温故知新」～見つけよう私たちの未来（discover）～といたしました。

参加されたみなさんと一緒に、この集会が有意義なものとなるよう作り上げていきたいと願っています。

また、職員の更なるスキルアップ、聴覚障害者に沿ったメンタルヘルスといった内容の分科会を行なう中で、何かを見つけていただき、参考となればとても嬉しく思います。

全国各地から参加された皆さんが笑顔で未来を見つめ、生き生きと向かう活力を得、また、満足いただける集会となるよう私たちは心から願います。

実行委員長のつぶやき・・・

- ・京都はほーんまおいしい豆腐ばかり♪ 京豆腐ってゆわれてるん。絹と木綿の間の固さなんよ。で、この中でも格別のうまさを誇るのが、嵯峨釈迦堂付近にある「嵯峨豆腐・森嘉」。
ほんま ここの豆腐はとろける～～サイコ～～♪

・意外と知られてない！？？

「英勲」 どんなものかご存知！？ 答えはいかに～～～！

ごあいさつ

日本聴覚障害公務員会

会長 尾場 太

第17回全国聴覚障害公務員研修討論集会在、西日本聴覚障害公務員会ならびに京都集会実行委員の皆さんや京都府、京都市のほか関係者のご協力とご支援のおかげで開催できることに對して心よりお礼申しあげます。

本集会の開催地である、京都は、聴覚障害者にとってもゆかりのある場所です。

京都は、日本で最初のろう教育が始まった地であり、日本初の手話サークルがスタートしたところでもあります。わが国最大の聴覚障害者団体である、「全日本ろうあ連盟」が設立されたのも京都です。

多くの先輩方の積み重ねがあつての「今」があります。

この集会では、その偉大な先輩の思いや培われてきた歴史も振り返りながら、私たちのこれからを考えるきっかけにしたいと考えます。

本集会では、職場のコミュニケーションや情報保障の課題などを全国の仲間と本音で話し合うほか、今年の新たな試みとして、職場でも問題となっているメンタルヘルスの課題についても知識を深め、意見交換する予定です。

社会構造の複雑化や人間関係の希薄化などさまざまな要因もあり、メンタルヘルスの重要性は高まっています。その中で、聴覚障害者は、コミュニケーションや情報保障のしんどさも重なって、「心の病」にかかる人も増えています。

聴覚障害のある公務員を中心とする当会では、会員がよりよい住民サービスの向上のためにそれぞれの職場で力を最大限に発揮できるよう環境整備のために必要な意見を関係先に反映していく一方で、聴覚障害ゆえ日常生活の中で疲れ、傷ついたときに羽を休めてまた飛び続けることのできるような、癒しのできる場、元気を回復する場にもしたいと考えます。

通信技術の進展によりメールやウェブカメラなどの登場で、聴覚障害者の「コミュニケーション・情報障害」は以前に比べて軽減されてきたといえますが、まだまだ「情報が入らない」困難や苦労は存在しています。この壁を打ち越えるには、同じ立場の仲間とのつながりと情報共有である、と私は信じております。

この集会是、年に一度の、ひざをつきあわせて意見交換や話しあいのできる貴重な機会でもあります。参加者の皆さんが、この集会で有意義な時間を過ごされ、多くの情報とパワー、仲間とのつながりを得られることを心より願っています。



ごあいさつ

コミュニティ嵯峨野

支配人 小出 新一

第17回全国聴覚障害者公務員研修討論集会在晚秋の京都、嵯峨嵐山で開催されますにあたり、全国各地から参加されます皆様を心から歓迎申し上げます。

皆様方は、国の機関や地方自治体において住民サービス向上のため様々な分野で日夜奮闘されますと共に、障害のある公務員が働きやすい職場環境の整備にもご尽力されており、その御労苦に対し心から敬意を表します。

さて、全国手話研修センターは、手話を中心とした聴覚障害者の総合的なコミュニケーション環境整備の推進を図ること目的に、財団法人全日本聾唖連盟、全国手話通訳問題研究会、日本手話通訳士協会が連携して事業体を立ち上げ、平成14年1月に厚生労働大臣から社会福祉法人認可を頂きました。

また、京都府をはじめ関係団体や全国の皆様の多大なご協力をいただき、平成15年4月、ここ嵯峨嵐山に拠点施設「コミュニティ嵯峨野」を整備し、手話の研究、人材養成、手話の普及等の事業に積極的に取り組んでおります。

この「コミュニティ嵯峨野」は、研修や会議等で全国からお越しになる聴覚障害者の皆様が安心、安全にお泊まりいただき、快適にお過ごしいただくために、宿泊室には聴覚障害者用目覚まし時計やFAX、文字放送や手話通訳付き放送がご覧いただけるテレビの設置などコミュニケーションバリアフリーの設備を完備いたしております。

一階のレストラン「京野菜館」は、お食事を通じて京都を味わっていただけるよう京野菜を中心にしたメニューを充実させ、皆様をお待ちいたしております。

この研修会は、参加者の皆さんが全国各地の職場でこの一年間蓄積されてきた貴重な実践を基に、討論、交流され、聴覚障害公務員としてさらに大きな力を発揮し、障害者の社会参加の促進や、平等な社会実現のための新たなエネルギーを充電される場であるとお聞きしております。

2日間大いに討論され、交流を深められた後は、京都を代表する観光地、ここ嵯峨嵐山の秋をお楽しみください。

この「コミュニティ嵯峨野」の近くには、世界文化遺産の天龍寺をはじめ紅葉のきれいな多くの神社仏閣がございますし、秋風に吹かれながらの竹林散策なども会議のお疲れを癒すには最適でございます。

私ども微力ではございますが、皆さんが楽しく、そして有意義な研修会となりますよう職員一同、心を込めておもてなしさせていただきます。

最後に、この討論集会在実り多い集会となりますことを祈念いたしますとともに、ご参加の皆様の健勝と今後益々のご活躍を期待いたしております。

■プログラム

・11月15日(土)／第1日目

12:00 13:00 15:00 18:00 18:30 21:00

受付	開会式・ 写真撮影	分科会	連絡・ 移動等	親睦交流会	自由交流
----	--------------	-----	------------	-------	------

・11月16日(日)／第2日目

9:00 11:00 11:30 13:00

各ブロック別交流会	分科会報告	聴公会総会	解散（京都の観光等をお楽しみください）
-----------	-------	-------	---------------------

※当日の事情により一部変更することがあります。ご了承ください。

第1日目 11月15日(土)

13:00～13:30 開会式 主催者あいさつ

13:30～14:30 講演 講師

社会福祉法人全国手話研修センター常務理事 高田英一氏

テーマ：公務員時代～見つけよう私たちの未来～

14:30～14:50 集合写真撮影

15:00～18:00 分科会

○太秦・嵯峨コース スキルアップ(気持ちよく仕事をするために)・本音トーク 「御室」

太秦コース 「水澤 学 氏」

自分の時間をうまく使っていますか?! 忙しいのは仕事の配分を上手に使えていないだろうか?! スキルアップのための方法をみんなで話し合ってみよう。

本音コース

日頃感じていることを話し合ってみませんか?

先輩に聞きたい! どう工夫しているのか? わいわいと本音を語り合いましょう!!

○祇園コース 聴覚障害者のメンタルヘルス 「嵐山」

「琵琶湖病院 心理士 古賀 恵里子氏」

自分のメンタルヘルスについて思いを馳せてみませんか?

日頃それぞれが感じていることを自由に話し、お互い共有してみませんか?

18:30～21:00 親睦交流会 1階 宴会場

京都ならではのサプライズは、参加してのお楽しみ!

第2日目 11月16日(日)

09:00～10:45 東西ブロック別交流会

西日本ブロック「嵐山」 西日本総会

東日本ブロック「二尊院」 法話体験

11:00～11:30 報告 各分科会より報告

11:30～13:00 開会式・日本聴覚障害公務員会総会

日本聴覚障害公務員会会員の皆さん、出席をお願いします。

なお、非会員の人も傍聴できます。

講 演



【講演テーマ】

「公務員時代 ～ 見つけよう私たちの未来～」

【講演者】

社会福祉法人全国手話研修センター常務理事

高田 英一 氏

1937年京都市に出生。8歳の時に聴覚を失いろう者となる。

京都府立聾学校、立命館大学工学部卒業。

日本初の聴覚障害公務員として京都市役所に勤めるかたわら、自動車免許取得制限撤廃、民法11条改正等々の聴覚障害者の権利を守る運動に長年携わる。

歴任:

- 1960年 京都府ろうあ協会理事
- 1964年 財団法人 全日本聾啞連盟 議長
社団法人 京都府ろうあ協会 会長
- 1967年 財団法人 全日本聾啞連盟 常任理事(指導部長)
- 1973年 社団法人 全日本聾啞連盟 副理事長
- 1982年 社団法人 全日本聾啞連盟 理事長(～1993、現在は副理事長)
- 1991年 世界ろうあ連盟(WFD)理事、世界ろう連アジア太平洋地域事務局長
～現在
- 1992年 社会福祉法人 京都聴覚言語障害者福祉協会 常任理事
- 1998年 社会福祉法人 京都聴覚言語障害者福祉協会 理事長

著書:

「手話の森を歩く - 言語としての手話 その秘密をさぐる」など

太秦・嵯峨コース



太秦コース

【講演テーマ】

『スキルアップ』（気持ちよく仕事をするために）

- ・ろう者としての業務遂行能力について
- ・業務マネジメント、時間の使い方、管理職から見たろう者というワーカーの特性
- ・情報保障、スキルアップのために必要なこと
- ・ろう者にとっての自己研鑽
- ・これからのろう者公務員像

【講師】

水澤 学氏

神戸ろう学校を経て 1996 年佛教大学社会学部卒業。

1998 年四国学院大学教養学部非常勤講師(外国語教科としての手話学)。

また 1996 年より読売センター(新聞販売店)川西北部店長。

2006 年より(株)アモール代表取締役。

嵯峨コース

本音トーク

日頃感じていることなど胸の中をばらまきまひょ！

すっきりした後の笑顔！！笑顔！！

祇園コース

聴覚障害者のメンタルヘルス



【講師】

琵琶湖病院

心理士 古賀恵里子

1986年 大学卒業後、特定医療法人明和会 琵琶湖病院 に心理士として就職。

1993年 琵琶湖病院に聴覚障害者外来が開設された当初より選任スタッフとして従事。
聴覚障害をもつ患者さんにたいする心理療法、心理
査定等の業務を行なってきた。

2005年 ろうの患者さんを対象としたグループカウンセリング(集団精神療法)を実施。

役職等:

琵琶湖病院 心理・相談室 室長

臨床心理士、日本集団精神療法認定グループサイコセラピスト・認定スーパーヴァイザー

日本集団精神療法 常任理事

京都女子大学非常勤講師

著書:

「聴覚障害者の心理臨床」 村瀬嘉代子編 「聞こえない人の体験にふれて」

日本評論社 1999年

「聴覚障害者の心理臨床 2」 村瀬嘉代子・河崎佳子編 「集団精神療法の視点から」

「医療の現場から一チームアプローチの視点から」

日本評論社 2008年

「聴覚障害者の精神保健サポートハンドブック」 「聴覚障害者の心理臨床」





聴力障害者情報文化センター 2005年



実行委員会の顔



役職		名前 & 一言	地域
実行委員長 (兼 HP)		【廣瀬 美貴】 今集会で燃え尽きました… き、きえるう。(□□*) (□□:… (…:…: …)	京都
事務局長		【河原 一浩】 京都集会で心身リフレッシュ!	神戸
会計		【山崎 勢津子】 紅く染まる嵐山に負けまいと、私のココロも燃える。皆 さんとお会いする喜びにときめくから。この2日間よろ しくお願いします。	尼崎
会計		【小山 真利子】 関西のタフっ娘!! 紅葉が似合う京都へようこそ()/ 参加してよかったと思うよう私たちがバックアツします o(-)o	大阪
情報保障 (要約筆記)		【桜木 貴博】 おいでやす、京都へ。 参加された皆さん、参加してよかったとたくさんの声か 出るようがんばります	大阪
情報保障 (手話通訳)		【小森 典】 いつも頼りになる方♪ 生まれたばかりの Baby はかわ い～～。	京都
広報		【高土 雄輔】 電車キチ… 嵐山の地にて、「萌ゆる秋」いや、「燃ゆる秋」に身を包 みながら幕末のように突き進んで行きましょう!	大阪
HP 作成		【吉井】	大阪

役職		名前 & 一言	地域
企画		【木村 一哉】 もうすぐ2児のパパ♪ 読書の秋、食欲の秋、運動の秋、そして集会の秋がやってきました。みなさん思う存分語り合しましょう！	奈良
企画		【森本 義弘】 「いよいよ大物釣りシーズンに突入。エッ？集会が優先？チエッ、やいや～いいんだろ、やいや～」とボヤいています。年に一度しかない集会だから仲間達が喜んで貰える様に頑張らまっせ～。但し、その場限りなので顔も名前も覚えなくてチョ～ダイ。年中、海釣りに没頭したい釣りバカでした。	尼崎
企画		【殿村 裕美】 みなさん いらっしゃ～い♪皆さんと会う事がどんなに楽しみだったことか・・・心をうくにしてぶっちゃけ語り合いましょう～o(▽o)(o▽)o	滋賀
施設		【藤原 稔之】 数年の時を経て、再び世に現れたこの男。果たして何者なのか・・・。 いやいやただの飲兵衛のオッサンですよ。	島根





日本聴覚障害公務員会



役職	名前	ブロック
会 長	尾場 太	西日本
副 会 長	田中 昭穂	東日本
副 会 長	浦田 成幸	東 海
事 務 局 長	清水 克彦	東日本
事 務 局 員	山登 正樹	東 海
編 集 部 長	廣瀬 美貴	西日本
編 集 部 員	田中 昭穂	東日本
編 集 部 員	三杉 寛文	東日本
調査研究部長	小山真利子	西日本
調査研究部員	浦田 成幸	東 海
調査研究部員	綾 久美子	東日本
調査研究部員	木村 一哉	西日本
会 計 部 長	越智 静枝	東日本
会 計 部 員	小山真利子	西日本
監 事	大藤 美波	東日本
監 事	式町 直子	西日本

《集会期間中における注意事項》



■ 会場について ■

- ☆ 原則、建物内は禁煙です。
- ☆ 喫煙は、建物内2階の喫煙室をご利用ください。後始末に十分気をつけてください。
- ☆ 1階ロビーには喫茶や書籍コーナーがございます。また、ギャラリーやグッズもご覧ください。

■ 情報保障について ■

実行委員会では、手話通訳／パソコン(OHP)要約筆記／磁気テープの手段で、1日目の開会式・講演・分科会、2日目の各ブロック交流会・聴公会総会で依頼しています。

ただし、交流会・分科会での参加者同士の話し合いの場や、宿泊ホテル従業員とのやりとりにおいては、手話通訳、要約筆記、磁気テープの情報保障手段は対応いたしかねますので、ご了承ください。

■ その他 ■

- ☆ 宿泊については、別紙の「ご宿泊される方々へのお知らせ」をお読みください。
- ☆ 2日目の聴公会総会は、聴公会会員を対象にしておりますが、非会員でも傍聴できますので、是非いらしてください。



■ 実行委員会より ■

- スタッフルームは、コミュニティ嵯峨野 2階の201号です。
- 体調が悪くなったり、何かご不明な点や困ったことがありましたら、実行委員(赤色ひもの名札を着用しています)に尋ねるか、直接スタッフルームにお越しく下さい。





✕ 毛 欄





× 毛 欄



紫のゆかり、ふたたび



源氏物語千年紀



× 毛 欄



紫のゆかり、ふたたび



源氏物語千年紀



源氏物語 | 年紀

紫のゆかり、ふたたび

